

月刊

MANHO ADDITION

MONTHLY AFTERNOON



2015

8

新連載2回

新連載化され  
誕生日祝歌のハイリバ  
五十嵐大介

【デザイン】

支那の巨人  
特別企画

連載中  
新連載  
四季賞出身の  
両替の新連載  
高松美咲  
[カナダアドもの街]

この拳で世界を  
高橋ヒロト  
BLACK-BOX  
殺る  
新連載!!





少年部門は特に少年部門がまれに見る傑作だった。最初のは「朝倉ペアルル」、『七つの大罪』、スポーツ漫画の王道とファンタジーの王道は甲乙がつけがたく、読者を驚かせた愛に満ちた愛の漫画となった。

少女部門では、今の時代ならではの昔懐懐を描いた「逃げるは恥だが役に立つ」が、圖考受賞の評価では瞬ひとつ抜けていた。賞作品を描いた原作としてい、原作者を主人公に胸を張った「私がモテてどうすんだか」とい、胸誇りを覚えている原作が躍立った。

特別賞作兼いの一般部門も、「コウノドリ」に「シドニアの騎士」のどちらかを読み小かで胸を説かれた。原作は、又高はあらから私を始めた圖考受賞の原作者が「胸元で胸をむかした」と感した、「シドニアの騎士」が愛することになった。

最後になるが、30年間もの長きにわたって讀者に支持され続けてきた「クッキンバハリ」の原作者吉田を、心から祝福したい。



## 小林深雪

連 評

少年部門の「七つの大罪」は英國の児童文學を思わせるファンタジー。細部まで丁寧に描き込まれた絵がとても魅力的です。「朝倉ペアルル」は胸誇人物すべての感情がしっかりしていて、主人公だけなく全員の一人ひとりを必勝したくなる、胸誇に満ちた傑作です。

少女部門の「逃げるは恥だが役に立つ」は今の時代の生きに心を燃やしていく男性的な作品。恋愛や恋愛に対する態度の細かさ、それに反する胸誇さがココカルがつりません。

一般部門の「シドニアの騎士」は壮大なスケールのSFでオリジナリティ世界觀に注目されました。次回投票で最後まで読む「コウノドリ」も生きの豊みを伝える胸誇らしい作品。老若男女みんなにぜひ読んで欲しいです。

そして、特別賞の「クッキンバハリ」、30年間も「うれいハリ」と愛され、わたしたちに喜びもなく、ご馳走を小ちまってくれた、うれやか先生と原作者吉田(原作長)に拍手を!受賞者の皆様、おめでとうございます。



連 評

今後の漫画賞受賞作も本当に万能ぞろいでした。手でも少年部門では「朝倉ペアルル」「七つの大罪」が飛びぬけており、特に「七つの大罪」はファンタジーの胸誇し、胸誇じる、そんな作品だと感じました。

少女部門では受賞した「逃げるは恥だが役に立つ」の他には「私がモテてどうすんだ」が面白く評価の高い作品でした。「小学生のヒミツ」も小学生女子の恋愛書約作品でそのかわいい胸誇にキュンしました。

一般部門では「シドニアの騎士」と「コウノドリ」の評価が拮抗しており最後まで読書に苦労した部門でもあります。「コウノドリ」は胸誇も胸誇は過しましたが今回の候補作の手では個人的に一番立った作品でもあります。

と、いろいろに胸誇い作品がそろった今回の圖考のための候補はいつもも増えて楽しくもありました。でも、何よりうれしいのは「クッキンバハリ」が特別賞に選ばれた事です。130巻もの長い物語を続けていらっしゃり、お誕生日に胸誇を測りたいと思います。



# 藤島康介

今年も素晴らしい作品ばかりで読者は大変でした。少年部門は個人的にも大好きな「魔笛ベテル」を大ヒット中の「七つの大罪」となりました。キャラクターの描きがなさ、ひたむきさ、そういう部分が少年部門にふさわしいと思います。「ロードス」も「炎ノ魔術使」もその点で悪意なく理解しかったと思います。

少女部門は独特的の切り口と語り口の「説けるは恵だか後に立つ」でした。熱いのがやめているのが分からないまま、徐々に熱を帯びてくる感じが自ら引き出す、愛の形はたくさんあることを感じます。

一般部門はSFを丁寧に描きつつ、時にエロく、時に青春ラブコメディーを展開する「シンドニアの騎士」が、審査委員一同その内容を熱く語ったところから絶賛的に高い評価をもらいました。

特別賞は長吉にわたり読者の背筋をつかれ続けてくれた、えみや先生の感動らしい功績を授れます。

今年開催審査員をさせていただきましたがとても勉強になりました。これからも様々な作品に触れて勉強させていただきます。嬉しい時間ありがとうございました。



シンドニアの騎士

## 三田紀房

受賞おめでとうございます。少年部門は「七つの大罪」を強く選んでました。他の上手さ、物語進行の読み心地に加え、今後ファンタジー漫画を描きてくれるに期待を込めて支持しました。「魔笛ベテル」は、無いスポーツ漫画の大傑作で、個性的なキャラクターに魅了されてしましました。これを外すことは考えられず、同時に賞は大変嬉しいです。

少女部門の「説けるは恵だか後に立つ」は、珍しくアリティを感じ、次第に温かい気持ちにさせてくれる、とても心に残る作品でした。

一般部門では、私は「コウノドリ」が最もしさわいい作品として強く選んでました。物語道真の運命に胸を痛めつけられ、深く考えさせる感動作品ですが、想でした、「シンドニアの騎士」は非常に面白かったです。頭部に立って振り上げた作品のこだわりが伝感動しました。

特別賞の「クッキングノリ」は、歴史的童話であり、その世界に心より魅了を演し、更に描き分けられることを心よりお祝します。

## 前川たけし

少年部門は、白組半蔵の魔術者を圧倒的な能力で強く「魔笛ベテル」が感動らしかった。一方で胸熱感あふれるファンタジーとして「七つの大罪」を支持する意見も多く二作同時受賞です。

少女部門、読者の阿座平洋樹はやや馬鹿ながら狂歌としての何物の魔術をさりとて現実に届く説けるは恵だか後に立つに感が詰まりました。魔女子回線が楽し「私が今までどうすんだ!」「小学生のヒミツ」も好印象。

一般部門は、渡辺人树のリアルな現場を画面に描く「コウノドリ」が高い評価でしたが、中澤と吉田に感動的な恋愛描写を絶賛し手裏のつかない感動で賞を授つ「シンドニアの騎士」の個性こそ評価すべきとの声に賛同者が増えて受賞作に決定しました。「みんなのいと」の名前の由来は、「第一が名前」の美術が人を喜ぶ前の新曲、スマホ向けオールカラー「Peachy」、それぞれ引き込まれる作品でした。

そして過年度第3位「クッキングノリ」の復活に感動を

うまい!!

## 山下和美

少年部門は、ロードレースを通して世界のキャラクターを面白くスピード感を味わって描きあげ、魔術の箱に生まれて初めての3D第一回読みをさせた「魔笛ベテル」が圧倒的の支持を集め、「七つの大罪」も圧倒された魔力でファンタジーを画面いっぱいに楽しめてくれたことでダブル受賞に。

私は全員の意見が一致したのは少女部門の「説けるは恵だか後に立つ」。朱自らのように見える二人の心理が繋れていく過程が非常に面白で且つリアル、ちょっとほめの感がまた効果的でした。多くの人に読んで頂きたい作品です。

一般部門の「シンドニアの騎士」は魔術じゃない魔力と作者の持ち味の一風景が抜けたような不思議な魔女のキャラクターに好印象になりました。描かれたのは、魔女穴魔窟に真向に向き合って心に打ちされた「コウノドリ」。非常に技術に富んでるよう。

そして最後に、モーニングを長老にわざって賞を頒けた偉大な作品「クッキングノリ」特別賞受賞。本当にありがとうございました。



# 七つの大罪

鈴木 央

●1997.2.6土曜日 漫画部



少年  
部門

著者: 鈴木 央

## 弱虫ペダル

渡辺 航 ●1997.2.6土曜日 漫画部

私の最初の作品は、戸を向むす忍者面  
先から漫画の方々で御馳走しくお褒めを貰  
なってしきりがなく嬉しい。

それがほっとしたら少し恥ずかしきもの  
かなーと、この度の受賞の気持ちを胸に、静かに  
黙っている次第です。

それにしても、最初漫画デビューしたころには、まだか15年  
前に渡辺が原マガジン作曲として読売社漫画部をいただけるコロッセオ手話会にしていました  
でした。本当に。

運営と見て、人生って本当に複雑なものです。

でも、ここまで漫画を描き続けてもらられるのも、読者の皆さん、各団体の皆様読者さんたち、初めて私にファンタジーを作ることを勧めてくれた渡辺さん、15年前ずっと一人で仕事を辛うじてやってくれている読者さんあってのものだと思います。

とても自分が良いので、今から涙を読みに行かうとおもいます。

さて? 仕事します?



少年  
部門

著者: 渡辺 航



この度は第38回讀賣社漫画部を頂かせて顶くことをありがとうございます。

以前、第34回の時にノミネートされて、漫畫部の導入する漫畫部の方々から感想を頂いて、とても嬉しい感想でした。今度は更に上の「受賞」ということでびっくりしてあります。なんと漫畫部の作品では手塚先生の「ブラックジャック」以来らしいので感動の極みです。

自転車ロードレースという日本ではあまりマジャーではない題材を題材にして、難しいかな、と最初は疑ひましたが面白いほど漫画との複合があり、とても描きやすくて感動です。自転車、風、集中線から音頭までベン入は全部自分でやってるので、たくさん自転車が出て来るシーンや音頭音頭を描く時は大変ですが(笑)、それも楽ししながら描いています。自転車とそれに触れる時の空気感、スピード感、風度、音頭に向かう人間の可憐性、生き物、心地、それらを等身大で表現に落としています。静かで深んで読んで頂ければ嬉しいです。

少女  
部門

## 逃げるは恥だが役に立つ

著者: 海野 つなみ



このお芝居はとても大きさを描いた方が、反響してくれたかったけれど、大き  
く大きかったお芝居に感動の連鎖が走っていました。本当にどうもありがとうございました。

以前、読売「まちちゃん」のおおきな描いていた「黒崎英一さんたち」と  
黒崎英一のあと継ぐである黒崎英一の久慈に打ち上げ銀行に付っこ  
とがおひなした。種を撒くん同じくユイちゃんがアイトルにならへ  
「とがおひなた黒崎英一、読者さんが手を手にしながら「アイトルになり  
たーー」とふぶけて叫んでる中、一人マイクで黒崎の生声で「あれ  
かーー」と叫んで笑われたのですが、本当にこんな感じでうなづいて  
黒崎英一さん、パワースポットです。黒崎にお詫びします。



# シドニアの騎士

式瓶 勉

●1971.2.26生まれ 漫画家

一般  
部門

この度は選ばれる光栄を頂いたとき、本当にありがとうございました。受賞できるとは思ひなかつたので、受賞の報告を聞いたときもすぐには信じられませんでした。

漫画を描くのは初めてで恐縮です。今の大半は原題にこもって名前や作画をしていました。ですが、「ひとり」で「シドニアの騎士」を作成できたおかげではありません。映画の音楽、洋画の方向、デザイナーさん、監督監督さん……多くの方に支えられてここまで強度を始めたのがと感じます。また、雰囲気らしいアニメーションを作成してくださった、カリゴン・ピカチュアズの皆さんにも、この場を借りて御礼申し上げます。

「シドニアの騎士」の原題は、クラウドアクションにさしかかりますが、いままで使ってきた技術や自分の描きたいことをえて描ききつけています。どうか原題がそのまま良いんだだけだと感じます。応援してくださった全ての方と原作者一同原作読んでみてくださいなと思います。

月刊アフタヌーン編集部



特別  
賞

1985年に「モーニング」で連載を開始した同作は、30周年を越えた今も絶品の高い人気を誇っています。

講談社はこの功績に感謝と敬意をこめて、同作を贈りました。



# クッキングパパ

うえやまとち

●1954.2.27生れ 漫画家

みなさま、ありがとうございます。

最初の公開で描きと雰囲気で受けられました。直なでにボクにはまったく興味など思っていませんでした。それだけに今回の特別賞はとても嬉しい。これまで描けたとこんなに嬉しいこともあります。そもそもこんな絶妙な作品を描き切ることができるフッキーが嬉しいです。

30年前、初代担当の小川さんと講談社編集部の編集者で行なわれた、ボクのノートの手

帳をもがって仕事をしてた時の記憶を引きつけて「うえやまとち、これ、これですよ。こうい

うの描いてください」と言ってくれて、黒板の絵の原画、クッキングパパが誕生したのですね。

本当にありがとうございました。ずっとお世話してくださった読者の皆さまと、おさえてくださいました世代の編集員、編集の担当編集者、初代スタッフ、そして実業の君がけです。

今まで頑張りました!

モーニング 美術

## 第39回講談社漫画賞候補作一覧 (作品五十音順)

## The Kodansha Manga Awards

●少年部門 ■「DAY BY DAY」(白石剛士/「セガ文庫」)「ホノノ先祖紀」(佐ノ原義久/「角川文庫」)「黒田家」

●少女部門 ■「オオカミ少女と黒きトトロ」(宮崎駿/「新星社」)「江川れい」(「あがねは私たが君に恋う」)「かわづのル」(「ライアーライア」)「百合」(「百合」)「花火をくださいました」(川原子)

●一般部門 ■「あんなのいき」(高橋一/「角川文庫」)「おじさんとタクシードライバー」(「コンクル」)「ノーネコウ」(シドニアの騎士)「風魔の巣」(「K」)「おじさんとタクシードライバー」(「コンクル」)「ノーネコウ」(シドニアの騎士)「風魔の巣」(「K」)



卷之三

卷之三

卷之三

アラトク

卷之三

卷之三

新編增補本草綱目 卷一百一十五

第一回 おとぎの物語をひきつけて、  
おとぎの物語をひきつけて、

六

ԳՐԱԴԱՐԱՆ

第一回 おとぎの国で奇遇をむかう  
「おとぎの国で奇遇をむかう」

六

スパイの家

中華書局影印  
新刻大字本

スパイの家

中間寄りのアーティスト



卷之三



## アメゾン・ギ・ホイスはカラスヤシトガの吉田